

花どけい

' 12/ 4/25 No.65



主な内容

- ☆ 地域とのつながり
- ☆ ケアマネの仕事
- ☆ 四季おりおり
- ☆ ご利用者の声
- ☆ 介護のワンポイント



NPO法人ぐるーぷ藤

〒251-0004 藤沢市藤が岡1-4-2
TEL 0466-24-3100
FAX 0466-24-7100

E-mail:npo-fuji@cityfujisawa.ne.jp
<http://www.npo-fuji.com/>

居宅介護支援事業
訪問介護事業
訪問看護事業
小規模多機能型居宅介護事業
障害者グループホーム
高齢者住宅
ボランティア活動
レストラン

ぐるーぷ藤ケアマネジメント
ぐるーぷ藤ホームヘルプ
訪問看護ぐるーぷ藤
ぐるーぷ藤しがらきの湯
藤が岡の家
ぐるーぷ藤一番館
ボランティアすみれ
OHANA(オハナ)

通所介護事業 ティハウス藤の花
〒251-0045 藤沢市辻堂東海岸1-7-28
TEL 35-5600 FAX 35-5800

通所介護事業 ティハウス菜の花
〒251-0037 藤沢市鵜沼海岸2-9-11
TEL 35-7330 FAX 35-7330

発行責任者：鷺尾 公子



お元気でですか

理事長 鷲尾 公子

新年度を迎え4月から「ぐるーぷ藤」は新規体制でスタートいたしました。今まで事務局長として、藤の活動を全般にわたる縁の下から支えていた吉村さえ子さんを常務理事に選出いたしました。これからは役員として、また理事長に事ある時は藤の顔として活動していくこととなります。組織にとって心強い存在です。

4月から改正された介護保険は、現在混乱の中にいます。いつものことながら内容の決定はギリギリで、細かい加算が設定され、事業所によりその加算内容も異なります。ご利用者を交えての担当者会議の数も、ご利用者から頂く同意書の数もおびただしく、現場は制度改正に振り回されています。特にホームヘルプサービスは、生活援助に45分間の区切りが導入され、その援助内容に議論が集中しています。生活の基盤を支えているホームヘルプこそ自立支援の基本であると考えていますが、その行方はまだ見えてきません。

昨年より本格的に準備を進めてきました

二番館ですが、当初考えておりました予定地への建設は正式に断念することが3月末の理事会で決定されました。理由の一つは建設予定地の道路計画が進まず、契約が更に先に延びる可能性が考えられること、二つ目は予定地が海に近く海拔七メートルという立地にあることです。当初は東日本大震災後このような地震は百年に一度あるかないかという報道でした。しかし今年に入り新たな研究結果が発表され、様々な報道がなされています。環境不安を抱えた借地に数億円の建設をすることは、現在の藤にとってリスクが高すぎると考えられます。以上の理由から予定地を変え二番館に取り組むことになりました。更により土地に巡り合えますことを願っています。

藤ではこの1年間被災地への様々な支援活動を行ってきました。その内の一つに被災したNPOへの食糧支援にシウマイの真空パックを送る活動がありました。食料品を買うために30分も車で走らなければならぬ地域ではとても喜ばれていました。先日このことを崎陽軒に伝えたところ、直接本社から被災地にシウマイを送って下さいました。現地の方の喜びもひとしおでしたが、快

く送って下さった崎陽軒にも感謝です。

南三陸の仮設住宅では宮城県で初の「みらい南三陸」というNPO法人が立ち上がろうとしています。ワカメを販売したり、被災の記録をと「南三陸町からの手紙」という本を出版したり前向きに活動を始めています。皆で住める住宅建設を目ざしていますので引き続き応援していきます。

「気仙沼牧原テニスコート仮設住宅」からは、ご自分で食事を用意することができない20名の方への食事支援のSOSが届きました。今までは篤志家の支援に頼っていましたがそれが叶わなくなり、ボランティアさんからの緊急要請でした。私たちは公的支援に繋げるまでの1カ月間の食事支援を受け持つことにしました。

4月にトップリーダーの一人を常勤という身分のまま看護学校に送り出しました。来るべき三番館に向けての長期計画によるものです。新しいぐるーぷ藤を背負う人材を今後育成していきます。



地域とのつながりを大切に！

地域の皆さまからあたたかいご支援をいただき、交流の輪を広げています

冬から春にかけて、多くの方がいらしていただきました。
ご利用者だけではなく、スタッフ一同もすてきな時間を過ごすことができました。ありがとうございます。

「八寿花会」のみなさん
(コンフォール自治会サークル)



色とりどりの着物にも、すてきな踊りにもうっとり。

ご入居者様のご友人がいらして
フラダンスと日舞を披露



「ロスバッコス」のみなさん



懐かしい音色に癒されますね



色々な楽器を弾いてみせてくれました。叩けるものは何でも楽器に変身します。

「メレナプア」のみなさん



力強い歌声とダンスに
客席も大盛り上がり♪

いつも来てくれる子供ボランティアのふたり。
幼稚園の卒園式の帰りに寄ってくれました。





居宅介護支援事業

ぐるーぶ藤ケアマネジメント

ぐるーぶ藤ケアマネジメント部門は総勢4名と小粒ながら、ご利用者とそのご家族に安心して福祉サービスが受けられるよう、藤が岡地区を中心に駆け回っています。



月1回の訪問

日常生活のご様子をお聞かせください。

ご利用のサービスは
どうですか？

必要に応じて、
プランを変更・追加
医療機関の受診のお勧め
住宅改修の提案
等をいたします。

一緒に・・・



ケアマネジャー（介護支援専門員）

介護に関する専門家です。利用者の自立支援に向けて、利用者や家族の希望や利用者の心身の状況、家族の状況などを総合的に判断して、必要なサービスを組み合わせ、ケアプランを作成します。また、利用者や家族の介護に関する相談、サービス事業者や市との連絡調整、施設入所に関するアドバイスなども行います。

ケアプラン作成



自立支援を目標にしたサービスプランを提案します。

居宅サービスの利用

訪問介護（ヘルパー派遣）



訪問リハビリ



訪問看護



ショートステイ

通所リハビリ



福祉用具貸与



通所介護（デイサービス）



担当者会議



ケアマネジャーが主催する会議です。居宅サービス事業者の担当者を集めて行い、課題を分析して目的達成のために何が必要かを協議します。

ご依頼を受ける



スタート

二人三脚でまいりましょう！

ご本人・ご家族と面談



お体の状態やご家族、日常生活の状況、困っている事をお聴きします。



高橋和代

笹原美恵子



管理者 櫻井尚美



松岡 薫

介護保険制度の担い手として、ご利用者に適切な居宅サービス計画書を作成し、特定事業所加算Ⅱの取得事業所として、法令を遵守することはもちろん、常に化する知識や技術を活用していきけるよう努力します。紙だけのプランに終わらず、人の痛みを理解する洞察力を持って、ご利用者に本当に必要な支援は何かを常に考えながらケアマネジメントを行ってまいります。

ぐるーぶ藤のケアマネってどんな人？

ヘルパーからはじまり、介護福祉士、介護サービス提供責任者の経験者で、10年以上もご利用者に非常に近い立場で福祉に携わってきた者ばかりです。



Q なぜケアマネジャーという仕事を選んだのですか？

A 困った時に相談にのってもらえるだけで、気持ちが楽になった経験があり、私もそんな誰かの役に立てればと思いました。

Q どこにやり甲斐を感じていますか？

A サービスを入れることにより、その方自身の生活全体が改善されていることが目に見えてわかった時。職業人としての役割を果たした！という思いです。

A ケアチームで協働しあい、主役のご利用者がご自宅で自分らしい生活ができていくこと。

Q どういう想いでケアマネジャーをやっていますか？

A 対人援助職として、常にご利用者やご家族ときちんと向き合える姿勢を大切にしています。

A 人は皆、問題を自分で解決する力を持っていると信じています。それを少しでも手助けしたい。

A 介護が必要となるということは、人生の辛い時期にケアマネと出会うわけですが、何か一筋でも明るく張り合いが持てるような生活が送れるようにという想いでやっています。

なんでも一言！

気力と体力アップに気がつかない、いつも元気で取り組みたいと努力しています。（笹原）



私の好きな作家、曾野綾子さんの言葉

「老年の一つのひじょうに高級な仕事は 人々との和解である」（櫻井）

月曜 書道



心を落ち着けて
のびのび書きましょう

火曜 フットケア

横になって足全体をケアし
たり、足浴したり。
お帰りの時には足取りも軽
くなってます。



木曜 健康体操



えいっちに
おいっちに

一人一人に合わせ
た体操を。

水曜 お買い物ツアー



楽しく歩行訓練♪

今日は何を
買うかしら？
夜のおかずもい
いけど、甘いも
のも買いたいわ

菜の花

通所介護

10:00~15:10

金曜 美容講座

より美しくなり
元気に過ごしましょう



2012年度介護保険制度改正に伴い、サービス時間が変更になりました。

お一人おひとりが自分らしく豊かに過ごしていただける時間をゲストとともに考え、創っていくことが、私たちの目ざすデイサービスです。

◆第2週(月~金)◆
看護師による健康相談実
施中! 健康・介護につ
いてご相談ください。

※ゲストとは?おもてなしをしたいという気持ちから、ご利用者をゲストとおよびいたします。

藤の花

通所介護

笑顔の
スープデイ



月・水・金 9:50~17:00 (定員20名)

サービス提供時間が長くなりました!
よりくつろいでいただくため、温かい手作りス
ープでおもてなし。

あったか~い。
作ってくれた人の
気持ちが伝わって
くるわ。



スープは水分補給
もできるうえに、栄養も
たっぷりありますよ。
たくさん召し上がって
くださいね。



藤の花

認知症通所介護

ゆったりデイ

お日様や草花のエネ
ルギーをもらって、
元気に過ごしましょう

先週は町へ行っ
たから、今日は公
園へ行きましょう

今日のお出かけ
デイはどこに行
くのかしら?

火・木・日 9:50~15:10 (定員12名)

四季折々の草花やハーブに
囲まれて、安心できるなじ
みの場所づくりを
しています。



「菜の花」を利用して

西川 敏子

住み慣れた横浜から平成17年6月に藤沢の長男の家に越して来ました。

デイスービスの「藤の花」に早速お世話になりました。その後、鵜沼海岸に「菜の花」ができて、平成18年7月に移りました。

こちらは元ご利用者のお宅を提供されたもので、シャンデリアや高級家具に囲まれ、私は火・水通っておりません。大庭公園、大荒久公園の桜見物や梨もぎにも行き、火曜は外食が時々ございます。外食は主に誕生祝の時が多く、「紅ばら」・「ロブスター」・「コーヒー館」・一番館の「オハナ」・中華の「煌蘭」にも行きました。

菜の花での誕生祝の時は首に造花のレイをかけ、ローソクに火を灯し、写真を写し、ハッピーバースデーを全員で歌います。私が大正琴を弾いたり唄を歌うこともございます。明るくてとても雰囲気の良い、孫のようなスタッフが親切に接してくれ、5人の中96才の方が最高齢で全員90才を超えました。

「菜の花」に通うのが私の一番の楽しみです。



総合相談窓口のご紹介

ぐるーぷ藤総合相談窓口では、看護師、介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士、ケアマネジャー、栄養士等が常駐し、地域の安心を支える「駆け込み寺」として、福祉・医療を始めあらゆる相談に応じています。

これまで、ご自身の健康への不安、高齢のご両親の介護に関する心配、障がいのあるお子様の行く末を案じて等、さまざまにご相談に應じてきました。

直接窓口に行きませんか、電話にてお気軽にご利用ください。

☎ 0466-24-3100

わが家のペット紹介



今回は管理栄養士・山下さんちのミニチュアダックスフンド「あんずちゃん」



お手もお座りもできて賢そうなおあんずちゃん。たまに「おしっこできたわえ！」と寝た途端、嬉しすぎてジャンプすることも…



ボーイフレンド募集中!!



介護のワンポイント

看護主任 巻瀨静美

《爪白癬》

★爪白癬(つめはくせん)とは？

白癬菌という水虫菌が爪で繁殖している状態のこと。感染症なので足に水虫があると、爪にも白癬菌が付きやすくなり、爪白癬となります。

★どんな症状？

爪が白く濁る。分厚くなってくる。痛みやかゆみはともなわない。

★治療法は？

塗り薬だけでは効果はありません。皮膚科で飲み薬を処方してもらいましょう。



糖尿病の人は特に注意!!化膿したり、合併症を引き起こします。気付いたら早めの治療を!

家族で感染することが多いので、スリッパやバスマットは共有しないでね。



□ 認定NPOをめざして

ぐるーぷ藤は認定NPO法人格申請のための準備をすすめておりますが、その前に、3月29日に神奈川県指定NPO法人の申請をいたしました。審査・縦覧等を経て、年内には神奈川県指定NPO法人格を取得できる見込みです。

みなさまからの温かいご寄付は3月31日現在、261名、1,252,000円になりました。引き続きご協力くださいますようお願い申し上げます。

□ 被災地支援の活動報告

(2011.12～2012.3)

ぐるーぷ藤では、昨年の東日本大震災以降さまざまな形で被災地のNPO支援を続けております。市民協が主催するパラソル喫茶には、12月より毎月数名がボランティアとして参加しています。



訪問した看護師がバイタルチェックを行いました

〈1月〉 理事長が気仙沼・南三陸の仮設住宅を訪問し、支援について相談しました。

〈2月〉 気仙沼の「牧原テニスコート仮設住宅」では、今まで集う場所にも困っていたそうですが、2月末に集会所が完成し、早速、寄贈されたミシン、アイロンそして和服の小布を使って、バッグやぬいぐるみを制作されていました。

集会所完成のお祝いとして寄付をいたしました。

〈3月〉 仙石線の復興を願い、NPO法人「のんびりすみちゃんの家」が主催する『3月10日には希望の虹をかけよう』という企画に4名が参加しました。

住民や有志が書いた願いのハンカチを縫いつないで、野蒜(のびる)駅と東名(とうな)駅間2キロを歩いて一直線につなぎました。

仮設住宅で初めて立ち上げたNPO法人『みらい南三陸』を理事長が訪問し、運営に関するアドバイスをする等交流を深めました。



編集後記

4月になり、新1年生がピッカピカのランドセルを背負って“しがらきの湯”へ、子どもボランティアに来てくれました。小さな背中に大きくて新しいランドセルがうれしそう！下ろすのも惜しい姿にご利用者も微笑みます。

(上原美・井出・岩澤・小野淑・戸田・橋本雅)

NPO法人ぐるーぷ藤

受付時間：9：00～18：00

電話：24-3100

時間外(18：00～翌日9：00)の場合は、090-7015-7062 までお問い合わせください。

表紙の絵は、川村コウイチ様のご厚意による作品です。

好評レシピNo.14

OHANA
オハナ

カリフラワーと大根の煮びたし

材料 4人分	カリフラワー	...	1/2株
	大根	...	1/4本
	だし	...	500cc
	薄口しょうゆ	...	小1/2
	塩	...	小1+少々



＜作り方＞

- 鍋に、だし・薄口しょうゆ・塩小1・コリアンダーシートを合わせて火にかけて温めたら冷ましておく。
- カリフラワーは小房に分け、塩少々を加えた熱湯で固めにゆでておく。大根は皮をむいて薄切りにして塩を加えた熱湯でさっとゆでておく。大根は冷めてから水気をしっかり絞る。
- ゆでた野菜を、冷ましておいただしに2時間ほど漬ける。

レストラン OHANA(オハナ) 日曜日～金曜日/11:00～16:00営業
皆さまのお越しをお待ちしております。

